

相双地区におけるホッキガイ漁獲物の年齢組成

福島県水産資源研究所 資源増殖部

1 部門名

水産業—資源管理—ホッキガイ

2 担当者名

長沢 楓

3 要旨

ホッキガイ（ウバガイ）は沿岸漁業の重要魚種であるが、近年、相双地区では加入が良好であった2014年級の利用が主体と考えられている。そこで2023年漁期の漁獲物について殻長階級別年齢組成を調査した結果、2014年級が漁獲個体数の55%を占めていたほか、2020年級の加入が確認された。

(1) 2023年6~7月にかけて相双地区の沿岸域で採集されたホッキガイを用い、(国研)水産研究・教育機構と連携して年齢査定を実施し、殻長階級別年齢組成を求めた(図1)。

殻長範囲75~99mmの各階級で2014年級(9歳)が優占したが、80~84mm、85~89mmの階級には2020年級(3歳)もみられた。

(2) 2023年6~10月に相馬原釜魚市場に水揚げされた鹿島地区のホッキガイの殻長を測定し、殻長組成を整理した(図2)。また、調査重量をもとに鹿島地区の水揚重量比で引き伸ばし、2023年漁期の殻長階級別の個体数を推定し、(1)の結果により年齢別に整理した(表1)。殻長組成の範囲は80~122mm、最頻値は93mmであった。殻長階級別年齢別漁獲個体数は、2014年級(9歳)が55%を占め主体となっていた。

(3) 2022年漁期の同調査によると漁獲個体は6歳以上で構成され若齢貝が見られず、今回の調査で初めて2020年級(3歳)が確認されたことから、今後の資源加入の動向に注視する。

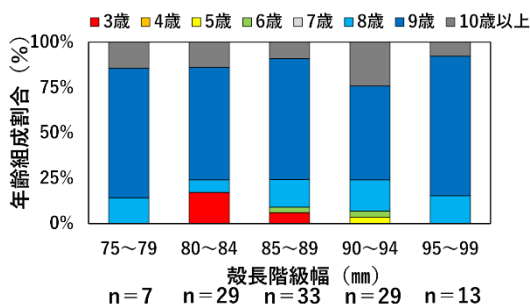


図1 殻長階級別年齢組成 (2023年・相双地区)

年齢 (年級)	殻長階級 (mm)								不明	合計
	3歳 (2020年級)	4歳 (2019年級)	5歳 (2018年級)	6歳 (2017年級)	7歳 (2016年級)	8歳 (2015年級)	9歳 (2014年級)	10歳以上 (2013年級以前)		
80~84	894	0	0	0	0	357	3217	715	0	5183
85~89	1759	0	0	879	0	4397	19349	2638	0	29023
90~94	0	0	1465	1465	0	7327	21982	10258	0	42499
95~99	0	0	0	0	0	3907	19535	1953	0	25395
100~	0	0	0	0	0	0	0	0	14685	14685
合計 (個)	2653	0	1465	2345	0	15989	64083	15565	14685	116785
割合 (%)	2	0	1	2	0	14	55	13	13	100

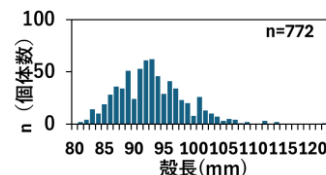


図2 市場調査結果ヒストグラム (2023年・鹿島地区)

4 成果を得た課題名

- (1) 研究期間 令和3~令和7年度
- (2) 研究課題名 沿岸性底魚類の生態と資源動向の解明

5 主な参考文献・資料

- (1) 相双地区におけるホッキガイ漁獲状況及び資源状況、令和5年度普及成果